

フロントスポイラー 取付要領書

設定型式:NRE21#H/ZWE211H 設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名づつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。(PACプライマー-N200を本品に添付)

重要 プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

重要 ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。

■両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。

■両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。

■ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。

重要 ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)

重要 ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

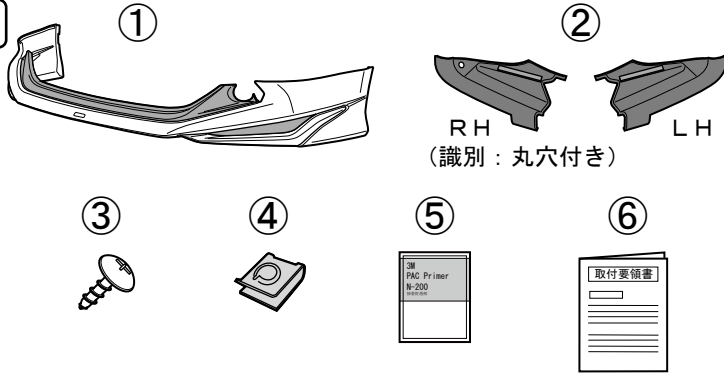
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



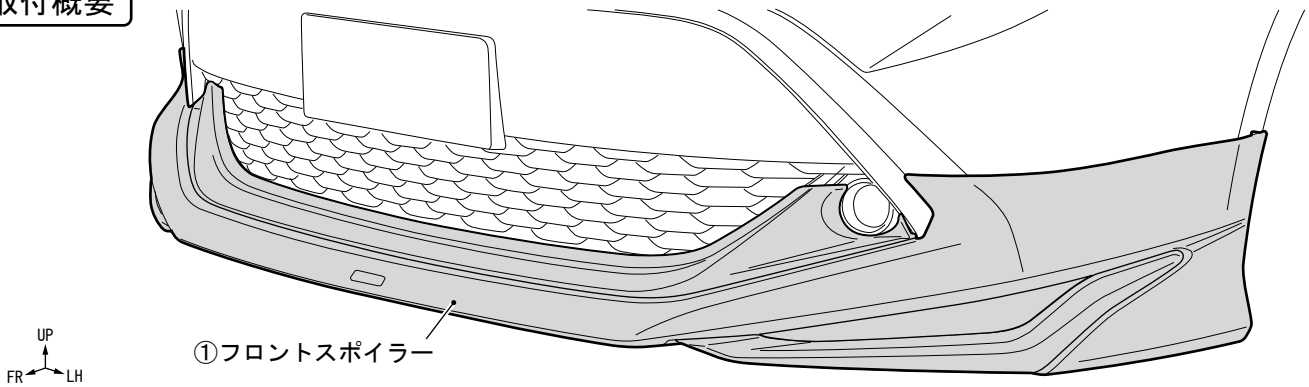
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



| No. | 品名 | 個数 |
|-----|-------------------|----|
| ① | フロントスポイラー | 1 |
| ② | リテーナー | 左右 |
| ③ | タッピングスクリュー(M4×12) | 6 |
| ④ | Uナット(M4) | 6 |
| ⑤ | PACプライマーN200 | 1 |
| ⑥ | 取付要領書 | 1 |

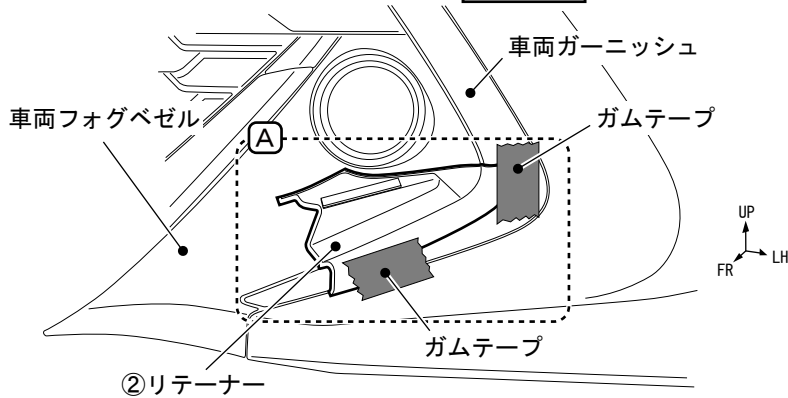
取付概要



取付手順

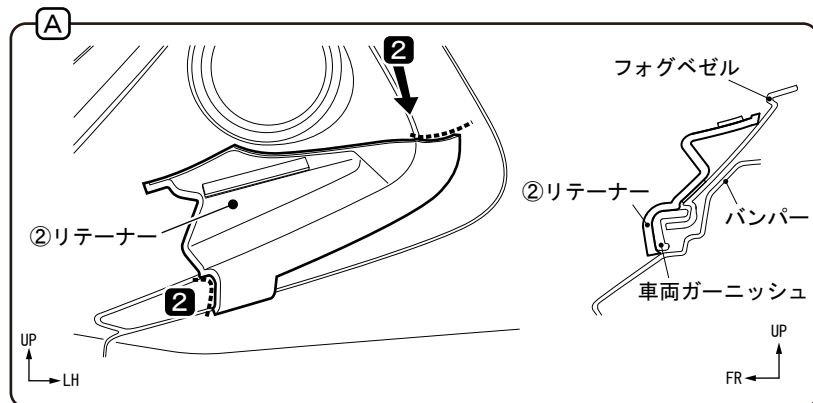
(1) 仮組とプライマーの塗布

LH図示 ※RHも同様に

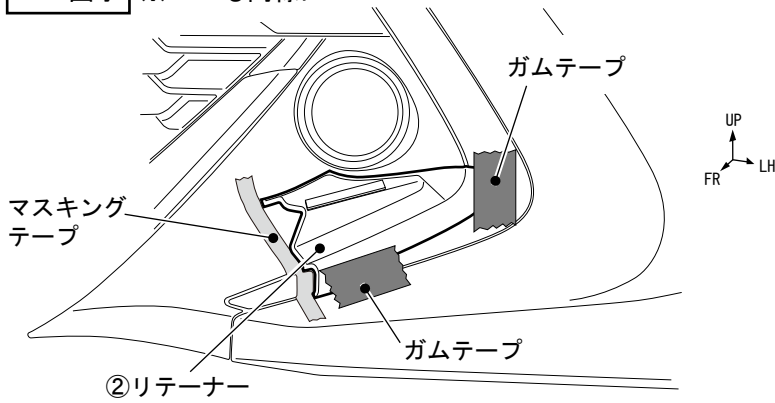


1. ②リテーナーを車両バンパーフォグランプ前に下記の様に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。(図A参照)

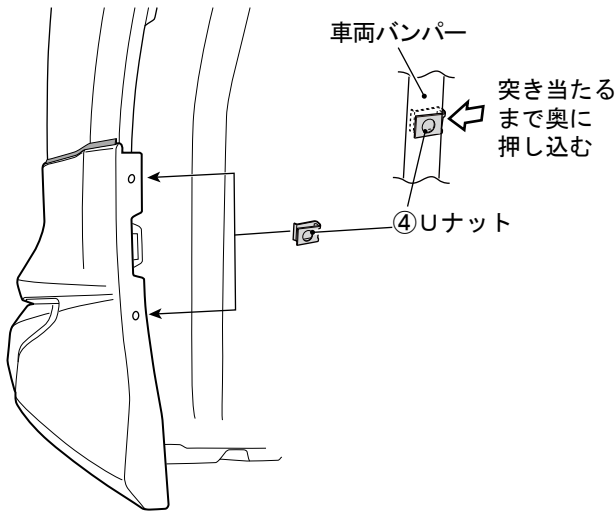
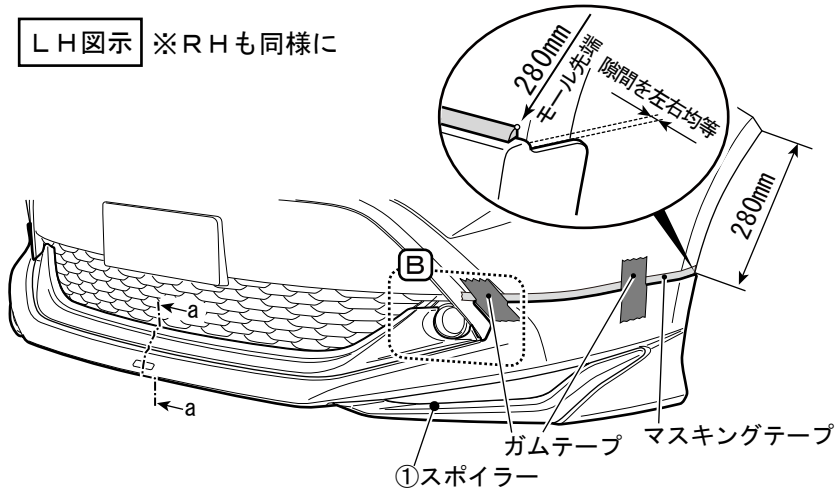
- ①: 車両フォグベゼルと車両ガーニッシュの形状に沿わせて②リテーナーを合わせる。
- ②: ②リテーナーと車両ガーニッシュの間に隙が無い事を確認する。



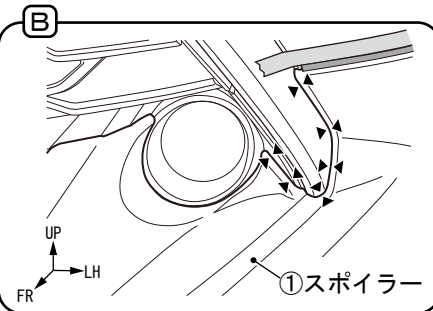
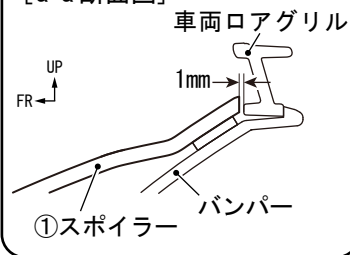
LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に



[a-a 断面図]



2. ②リテーナーの車両中央側にマスキングテープを貼る。(左図参照)

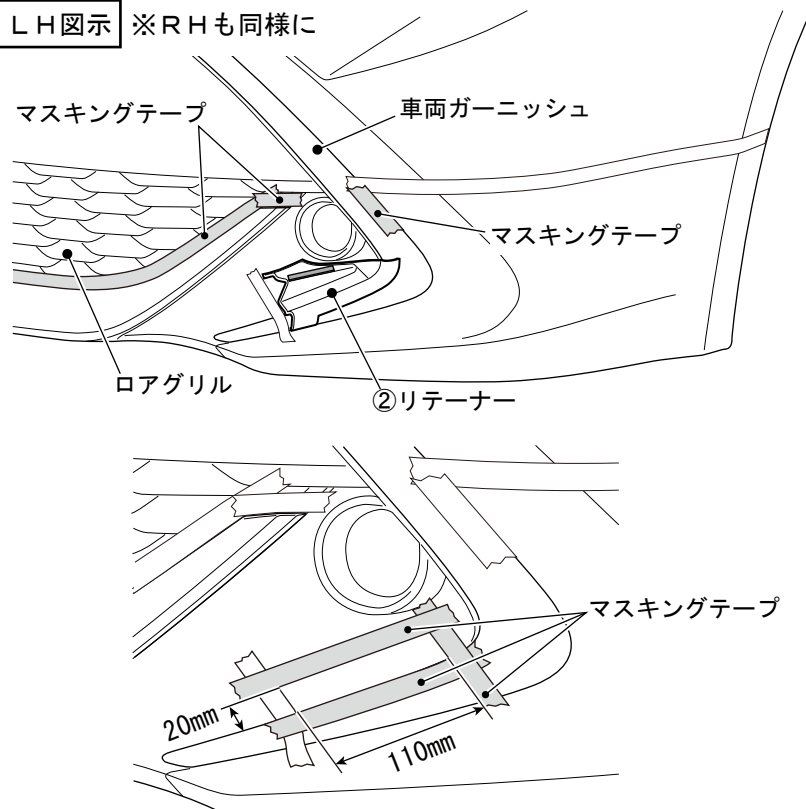
3. ①フロントスポイラー (以下スポイラーと省略) を車両バンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、フェンダーアーチの隙間を左右均等にし、ゴムテープ等で仮固定をする。(左図参照)

4. ④Uナットをフェンダーアーチ部取付穴に合わせて車両バンパーに差し込む。(左図参照)

5. ロアグリル部 (a-a 断面図) の隙間を一定 (約1.0mm) にし、フォグランプ部 (図B) の①スポイラーとの隙間を左右一定 (▶-◀間) にして、ゴムテープ等で仮固定する。

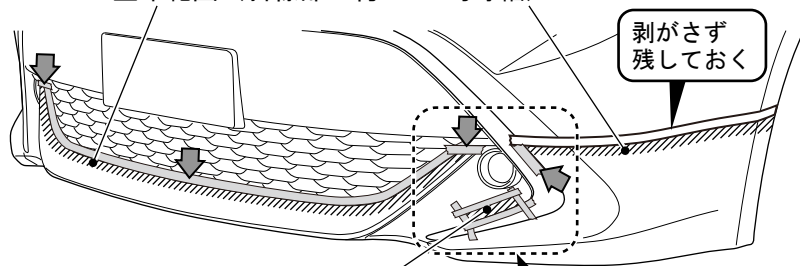
6. 取り付け位置を決め、①スポイラー上端に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左図参照)

LH図示 ※RHも同様に



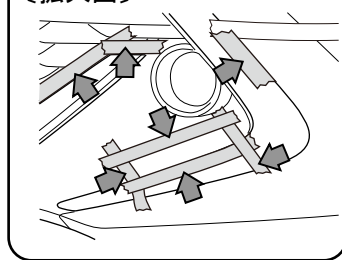
LH図示 ※RHも同様に

脱脂及び⑤PAC プライマー N200
塗布範囲 (斜線部 約 20 mm均等幅)



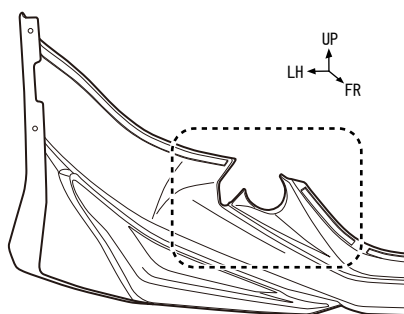
脱脂及び⑤PAC プライマー N200
塗布範囲 (斜線部)

[拡大図]



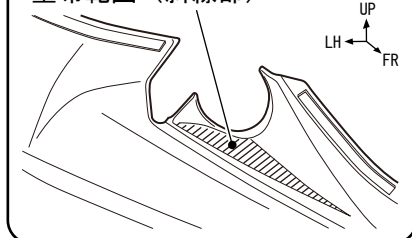
↑で示す箇所のマスキングテープは
⑤PAC プライマー N200 塗布後剥がす

①スポイラー裏面視



[拡大図]

脱脂及び⑤PAC プライマー N200
塗布範囲 (斜線部)



7. ①スポイラーを一旦取り外し、車両ガーニッシュとロアグリルにマスキングテープを貼り付ける。

8. ②リテーナーを一旦取り外し、左図の位置にマスキングテープを貼り付ける。

9. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を脱脂する。

10. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑤PACプライマー-N200を塗布し、図示部のマスキングテープのみ残し、車両ガーニッシュとロアグリル(左図↑部)に貼り付けたマスキングテープを全て剥がす。

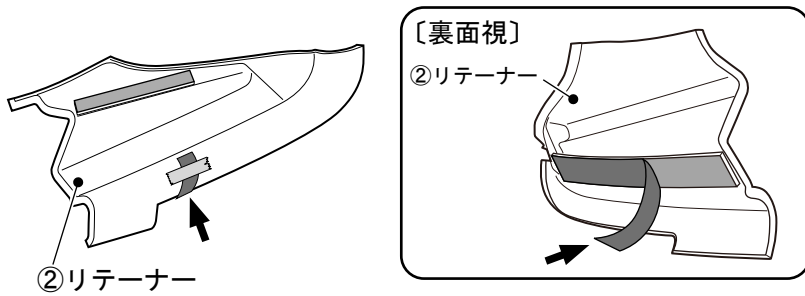
11. ①スポイラー裏面(左図斜線部)を脱脂し、⑤PACプライマー-N-200を塗布する。

👉 アドバイス

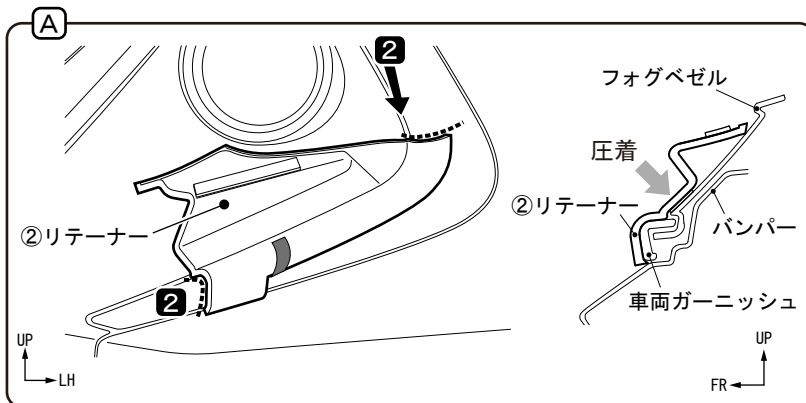
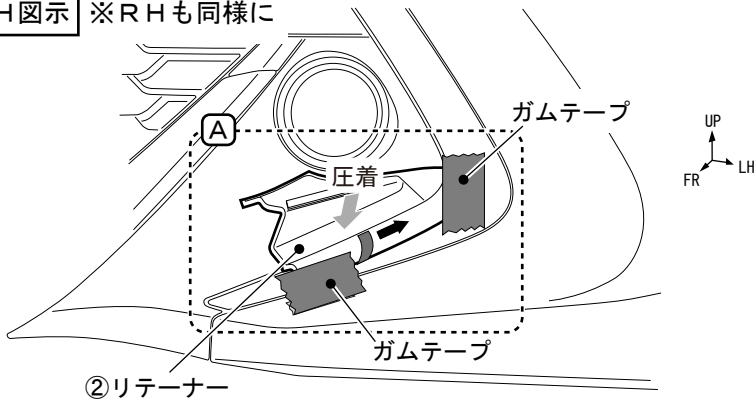
- ⑤PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑤PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(2) リテーナーの貼り付け作業

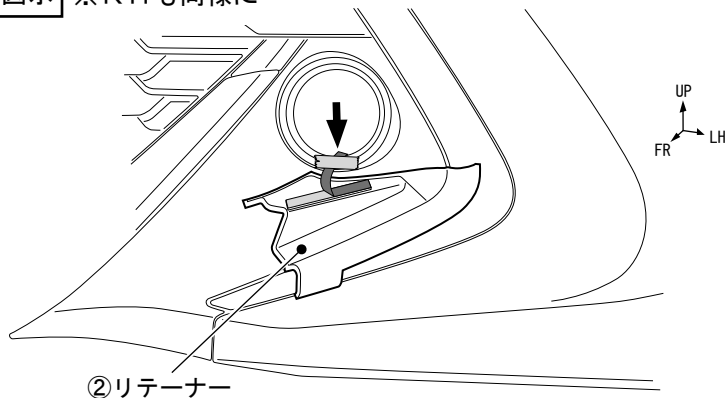
LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に



1. ②リテーナー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

2. ②リテーナーを車両バンパーフォグランプ前に下記の様に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。(図A参照)

①: 車両フォグベゼルと車両ガーニッシュの形状に沿わせて②リテーナーを合わせる。

②: ②リテーナーと車両ガーニッシュの間に隙が無い事を確認する。

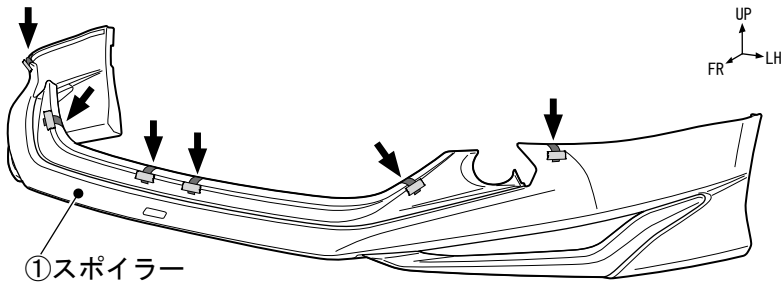
3. 位置がズレ無い様に②リテーナーを押しさえながらガムテープを剥がし、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。(左図参照)

アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。バンパーに付かない様に気を付けて作業をして下さい。
- 離型紙が途中で切れない様に、②リテーナーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa(5kgf/cm²)程度の力で行って下さい。

4. ②リテーナー表側の両面テープ離型紙を一部剥がし、上方に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

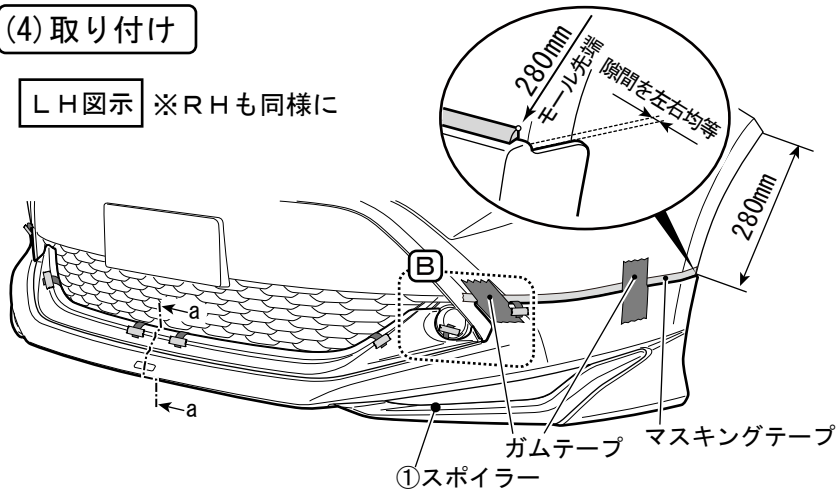
(3) 取付準備



- ①スポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(4) 取り付け

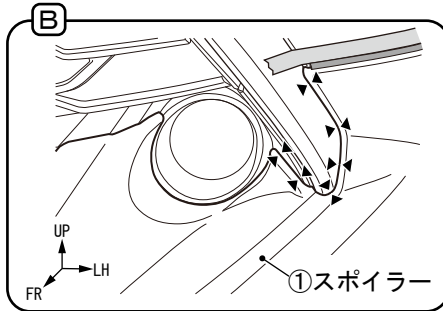
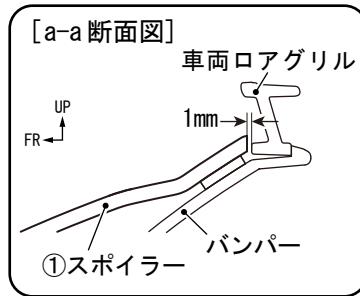
LH図示 ※RHも同様に



- ①スポイラーを車両バンパーにかぶせ、マスキングテープ下側とエンドモール上端を合わせてガムテープ等で仮固定する。(左図参照)

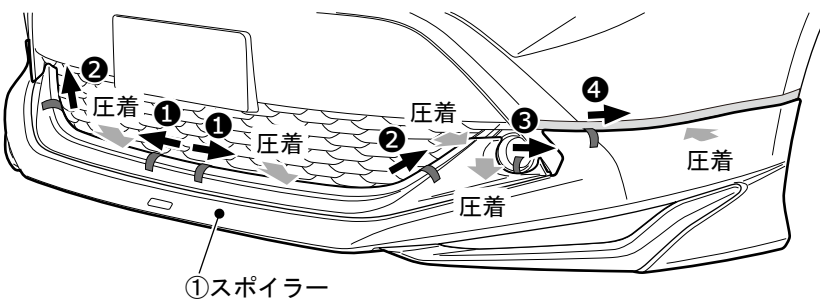
※フェンダーアーチ部の寸法及び隙間を再確認する。

- ロアグリル部 (a-a 断面図) の隙間を一定 (約 1.0mm) にし、フォグランプ部 (図B) の①スポイラーとの隙間 (▶-◀間) を左右一定にする。



※離型紙を引き抜く順序 (左右均等に)

LH図示 ※RHも同様に



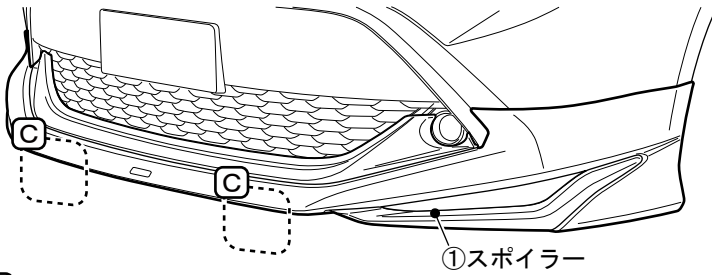
- 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して、①から順に両面テープ離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。(左図参照)

※離型紙を引き抜く際に、①スポイラーの取り付け高さ、隙間が変わらない様に注意して下さい。

アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。バンパーに付かない様に気を付けて作業して下さい。
- 離型紙が途中で切れない様に、①スポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。

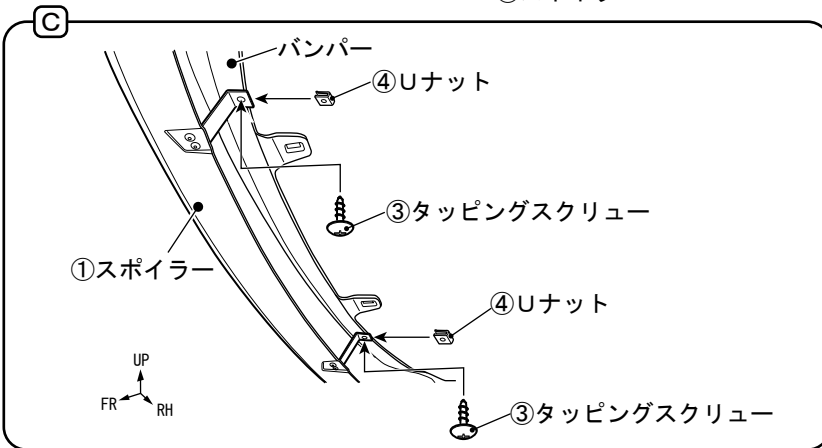
- 全てのマスキングテープを剥がす。



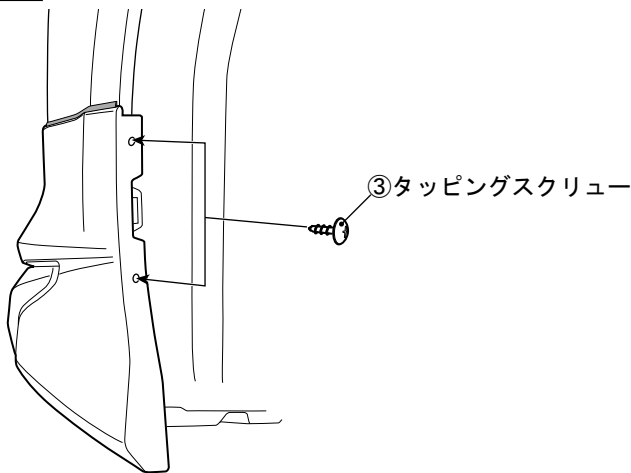
5. ④Uナットを下面ブラケット取付穴（図C）に合わせて車両バンパーに差し込み、③タッピングスクリューで左右2箇所仮締めする。

アドバイス

下穴を開ける際はケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。



LH図示 ※RHも同様に



6. フェンダーアーチ部取付穴に合わせて仮組時に取り付けした④Uナットに③タッピングスクリューを左右4箇所仮締めする。

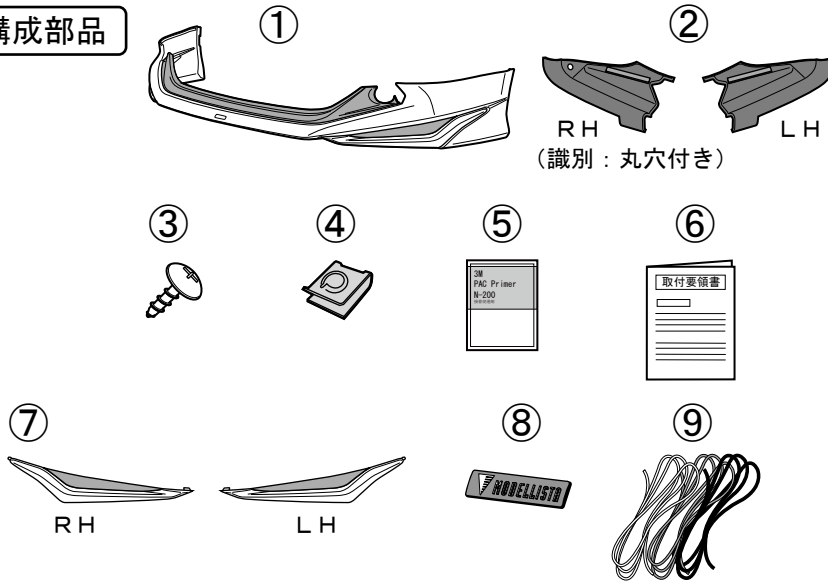
アドバイス

下穴を開ける際はケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

7. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。
8. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。
(6箇所)

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



| No. | 品名 | 個数 |
|-----|-------------------|---------------------------|
| ① | フロントスポイラー | 1 |
| ② | リテーナー | 左右 |
| ③ | タッピングスクリュー(M4×12) | 6 |
| ④ | Uナット (M4) | 6 |
| ⑤ | PACプライマーN200 | 1 |
| ⑥ | 取付要領書 | 1 |
| ⑦ | メッキパーツ | 左右 |
| ⑧ | エンブレム | 1 |
| ⑨ | エンドモール | Lグレー:1 グレー:1 ブラック:1 |

⑨エンドモール推奨使用色

| 色番号 | 色名称 | モール色 |
|-----|-------------------|--------|
| 040 | スーパーホワイトII | ライトグレー |
| 070 | ホワイトパールクリスタルシャイン | ライトグレー |
| 089 | プラチナホワイトパールマイカ | ライトグレー |
| 1F7 | シルバーメタリック | グレー |
| 1G3 | グレーメタリック | ブラック |
| 1L5 | プレシャスメタル | ブラック |
| 218 | アティチュードブラックマイカ | ブラック |
| 221 | ブラックッシュアゲハガラスフレーク | ブラック |
| 3U4 | スカーレットメタリック | ブラック |
| 3U5 | エモーションナルレッドII | ブラック |
| 3U9 | エモーションナルレッドIII | ブラック |
| 6X1 | オキシードブロンズ | ブラック |
| 8W9 | シアンメタリック | ブラック |

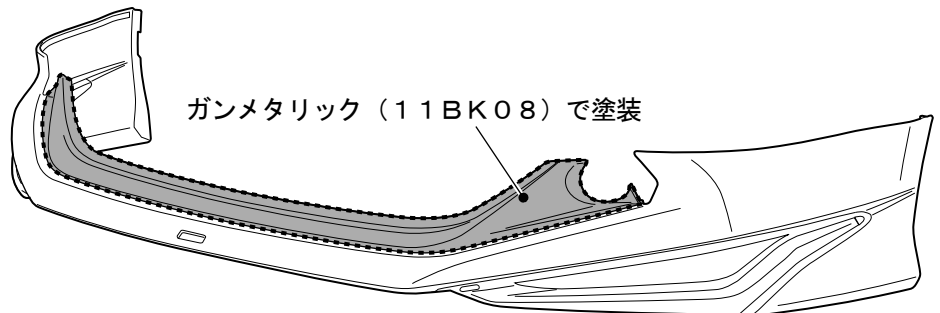
塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。

※本製品の素材は<ABS>です。

4. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥。
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

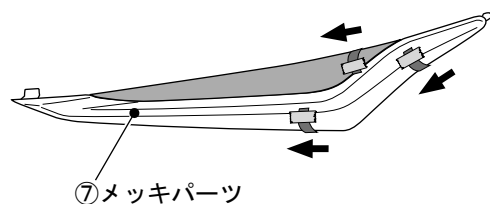
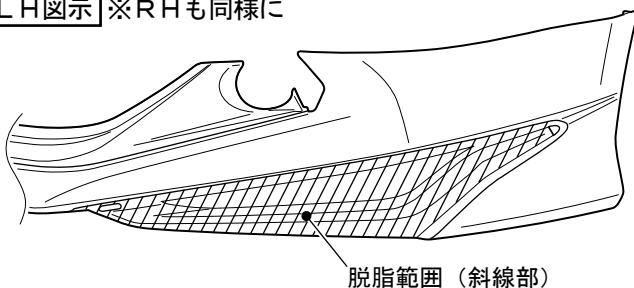
※塗装塗り分け範囲



メッキパーツの貼り付け作業

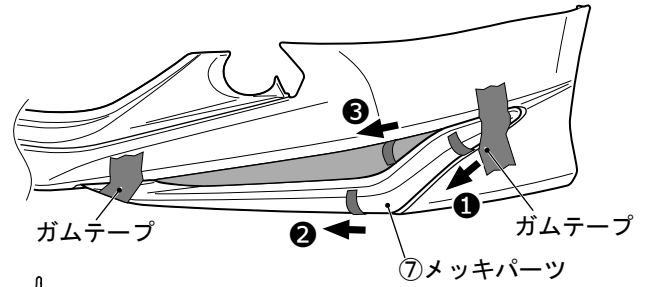
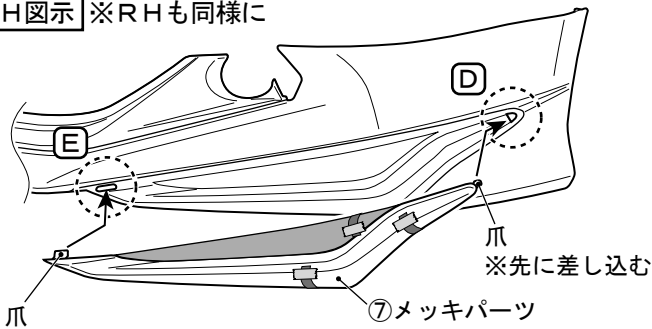
1. 塗装完了後、⑦メッキパーツと①スポイラーの両面テープ貼り付け位置と形状を確認する。
2. ⑦メッキパーツの貼り付け部の汚れ等を除去して、必ず脱脂する。
3. ⑦メッキパーツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返して、マスキングテープで貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



- ⑦メッキパーツの爪を①スポイラーの車両タイヤハウス側 (図D) の穴に先に差し込んでから、車両中央側 (図E) の穴に差し込む。⑦メッキパーツと①スポイラーの隙間が一定になる様に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。
- 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、必ず表と裏から圧着する。

LH図示 ※RHも同様に



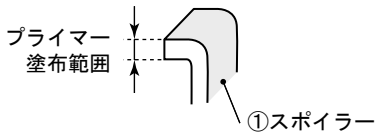
アドバイス

離型紙が途中で切れない様に、⑦メッキパーツを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。

エンドモールの貼り付け作業

- 塗装終了後、⑨エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑤PACプライマー-N200を塗布する。

PACプライマー-N200塗布範囲



アドバイス

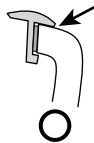
- ⑤PACプライマー-N200は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑤PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑤PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

- 下図の要領で⑨エンドモールを貼り付ける。

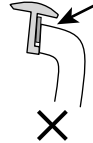
アドバイス

- エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- 貼り付け後、十分に圧着して下さい。

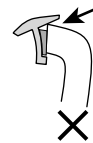
奥まで押し込む



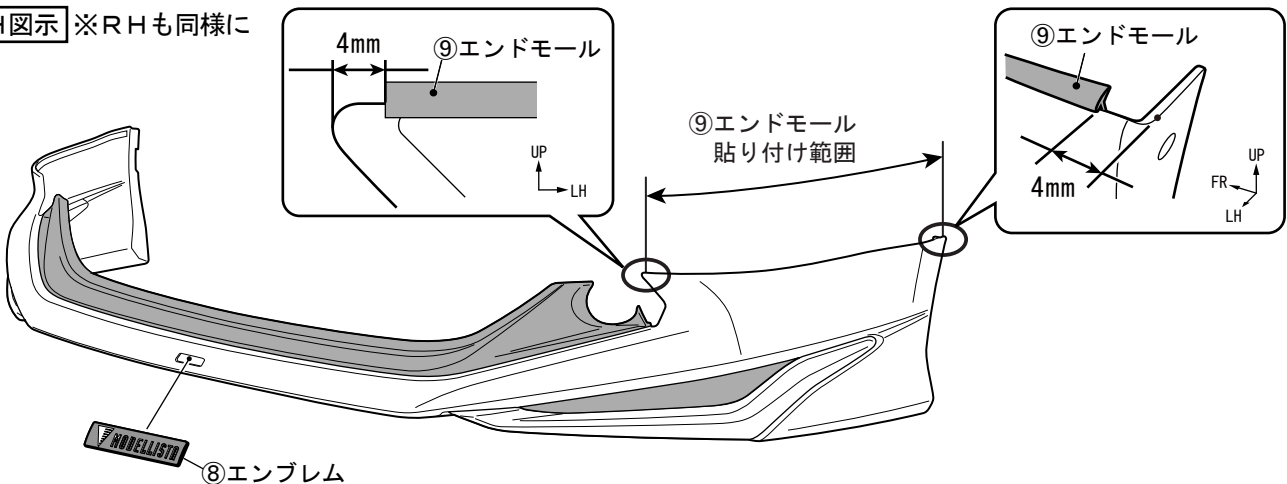
隙間が空いている



傾いている



LH図示 ※RHも同様に



- ①スポイラー中央のエンブレム貼り付け部を脱脂し、⑧エンブレムを貼り付ける。

補修キット両面テープ貼り付け

補修キットを使用してフロントスポイラーの再取付を行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付けて下さい。

LH図示 ※RHも同様に

